

浜の活力再生プラン

令和5～9年度

第1期

1 地域水産業再生委員会

組織名	三谷地区地域水産業再生委員会
代表者名	小林 俊雄（三谷漁業協同組合 代表理事組合長）

再生委員会の 構成員	三谷漁業協同組合、蒲郡市、愛知県（東三河農林水産事務所）
オブザーバー	愛知県（農業水産局水産課）、愛知県漁業協同組合連合会

対象となる地域の範 囲及び漁業の種類	愛知県蒲郡市（三谷漁業協同組合地区） 25人（正組合員） 令和3年11月現在（蒲郡市調べ） 小型機船底びき網漁業（1）、機船船びき網漁業（2）、 さし網漁業（3）、採貝漁業（5） ※（ ）は延経営体数
-----------------------	--

2 地域の現状

(1) 関連する水産業を取り巻く現状等

蒲郡市三谷地区の水産業は、主に三河湾において小型底びき網漁業及び採貝漁業を中心に営まれており、小型底びき網漁業は主にカレイ類、シャコ、エビ・カニ類、トリガイを、採貝漁業はアサリやハマグリなどの二枚貝類を主に漁獲している。また、地区前面に広がる干潟域では潮干狩りが盛んであり、多くの観光客が訪れている。

三谷市場の鮮魚取扱量は令和2年で約152トン、取扱金額は約33百万円となっている。近年の温暖化や海域における栄養塩類減少の影響により、主にカレイ類・シャコ、二枚貝類の減少が著しく量や金額ともに減少傾向である。また、アサリ資源の減少に伴い漁協の主な収入源である潮干狩り収入も減少し、漁協経営に影響を与えていることから、漁協や漁業者はアサリ資源回復に向けて、アサリ稚貝の移植放流などの資源管理及び漁場耕耘など漁場環境の改善に取り組んでいる。

また、魚価の低迷、燃油や漁業資材の高騰が長期間続いており、年々漁業経営が厳しくなり、将来への不安感が増幅している。

このため、小型底びき網漁業及び採貝漁業の資源の安定増大と生産効率化、漁獲物の付加価値向上及び流通販売促進、省エネによるコスト削減等による漁業収益の向上が、地域漁業の経営を安定させ、漁村・漁業の活性化を図るための最重要課題となっている。

(2) その他の関連する現状等

蒲郡市は観光地として有名であり、三河湾沿岸に広がる干潟域や蒲郡沖の三河大島における潮干狩りを始め、地元で水揚げされた様々な魚介類を鑑賞できる竹島水族館、地元水産物を使った食事の提供や水産物の販売を行うラグーナテンボスのフェスティバルマーケットなど水産に関連する観光施設が複数存在する。しかし、観光者数は平成30年の679万人に対し令和2年は314万人と大きく減少していることから、集客力を高めるため、多種多様な水産物が産出される地域の特色を活かしたPR活動が必要である。

3 活性化の取組方針

(1) 基本方針

●漁業収入向上のための取組

【Ⅰ 生産量を増やす取組】

・小型底びき網漁業

資源管理計画に基づく定期休漁や操業期間制限を着実に実行するとともに、クルマエビの種苗放流及び抱卵ガザミの保護に取り組み、カレイ類、タイ類、シャコ、エビ・カニ類等の資源の維持、増大を図る。また、地先漁場において、産卵や稚魚育成の場となるアマモ場造成及び保全を実施し、カレイ類、エビ・カニ類等の資源の増大を図る。これらの取組により、漁獲量の増加を目指す。また、令和5年度以降は資源管理計画を資源管理協定に移行し、その取組を実践する。

・採貝漁業

アサリやハマグリなどの二枚貝類について、漁場耕耘や害敵生物の駆除等による漁場環境の整備、豊川河口で発生するアサリ稚貝の移植等を実施し、資源の維持・増大を図る。これらの取組により、漁獲量の増加、観光潮干狩りの集客力の向上を図る。

【Ⅱ 売り先・売り方を工夫する取組】

・地区で漁獲されるカレイ類、シャコ、エビ・カニ類、アサリ等について、農林水産まつり等のイベントに出店することにより三谷で獲れる魚の認知度と魚価の向上を目指す。

・蒲郡沖の三河大島産のアサリは大型で味も良く消費者の評判が高いことから、認知度を高め他の産地との差別化を図ることにより、魚価の向上を目指す。

・また、近年比較的多く漁獲されるものの、知名度が低く安値で取引されるカガミガイについて、レシピを開発し広く広報することにより、名古屋圏を含む地元での認知度を高め、販路拡大を図る。

●漁業コスト削減のための取組

【Ⅲ 省燃油活動・省エネ機器導入】

・競争力強化機器等導入緊急対策事業による省エネ機器の導入や、市の補助事業である船底塗装対策事業の活用により、燃油コストの削減に取り組む。

(2) 資源管理に係る取組

愛知県漁業調整規則第11条（漁船の総トン数及び馬力数の制限）

愛知県漁業調整規則第37条（禁止期間、全長等の制限、禁止区域）

○資源管理計画（協定に移行予定）

三谷漁業協同組合小型底びき網（貝けた網及びえびけた網）漁業（定期休漁）

(3) 具体的な取組内容

1年目（令和5年度） 所得向上率（基準年比） 7.05%

漁業収入向上のための取組	【Ⅰ 生産量を増やす取組】 ①小型底びき網漁業者は、資源管理計画に基づき定期休漁や操業期間制限を実施し、カレイ類、タイ類、シャコ、エビ・カニ類等の資源の維持、増大を図る。資源管理計画から資源管理協定への移行を進める。 ②漁業者はクルマエビの種苗放流に取り組む。また、漁獲したガザミの抱卵個体を保護し、再放流する。 ③漁協及び小型底びき網漁業者は、カレイ類、エビ・カニ類等の水産資源の増大や漁場環境の改善を図るため、魚介類の産卵場、成育場となるアマモ場の造成及び保全に取り組むとともにこれまでの手法の改善策を検討する。 ④漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類が生息する漁場の耕耘等を行い、稚貝の着底促進、生育環境の改善を図る。 ⑤漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類の害敵生物であるツメタガイ等の駆除活動や被覆網によるカモ食害防止・波浪軽減対策に取り組む。 ⑥漁協及び採貝漁業者は、豊川河口産アサリ稚貝の移植に取り組み、アサリ資源の増大を図る。 【Ⅱ 売り先・売り方を工夫する取組】 ①漁協は、県と協力して定期的にアサリの貝毒検査を実施し、安全安心なアサリを安定供給することで魚価の維持、向上を図る。
--------------	--

	②漁協は、農林水産まつり等市内のイベントに積極的に参加し、鮮魚や加工食品をPR販売することで、三谷で水揚げされる水産物の認知度向上及び魚価の向上を図る。 ③漁協は、「三河大島産アサリ」の認知度向上に向けて市内で行われている農林水産まつり等のイベントに参加し、PRする。 ④漁協は、三河大島の名称を用いたアサリや、比較的漁獲があり安価で取引されるカガミガイについて市場ニーズを調査し、販売方法、販売先について検討する。
漁業コスト削減のための取組	【Ⅲ 省燃油活動・省エネ機器導入】 ①漁業者は、船底塗装対策事業により船底清掃、船底塗装等を定期的に行い、燃費効率を高め、燃油コストの削減を図る。 ②漁業者は、漁業近代化資金や競争力強化型機器等導入緊急対策事業等を活用して、省力化や省エネ機器の導入し、漁業コストの削減を図る。
活用する支援措置等	・水産多面的機能発揮対策事業（Ⅰ-③、④、⑤） ・水産まつり委託料（蒲郡市）（Ⅱ-②） ・水産物地産地消事業委託料（蒲郡市）（Ⅱ-③） ・船底塗装推進事業補助金（蒲郡市）（Ⅲ-①） ・漁業近代化資金（Ⅲ-②） ・競争力強化型機器等導入緊急対策事業（Ⅲ-②）

2年目（令和6年度） 所得向上率（基準年比） 7.83%

漁業収入向上のための取組	【Ⅰ. 生産量を増やす取組】 ①小型底びき網漁業者は資源管理協定の取組を実践し、カレイ類、タイ類、シャコ、エビ・カニ類等の資源維持、増大を図る。漁協は資源管理協定等の取組を指導する。 ②漁業者はクルマエビの種苗放流に取り組む。また、漁獲したガザミの抱卵個体は保護し、再放流する。 ③漁協及び小型底びき網漁業者は、カレイ類、エビ・カニ類等の水産資源の増大や漁場環境の改善を図るため、魚介類の産卵場、成育場となるアマモ場造成及び保全計画を策定する。 ④漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類が生息する漁場の耕耘等を行い、稚貝の着底促進、生育環境の改善を図る。 ⑤漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類の害敵生物であるツメタガイ等の駆除活動や被覆網によるカモ食害防止・波浪軽減対策に取り組む。
--------------	---

	⑥漁協及び採貝漁業者は、豊川河口産アサリ稚貝の移植に取り組み、アサリ資源の増大を図る。 【Ⅱ 売り先・売り方を工夫する取組】 ①漁協は、県と協力して定期的にあさりの貝毒検査を実施し、安全安心なアサリを安定供給することで魚価の維持、向上を図る。 ②漁協は、農林水産まつり等市内イベントに積極的に参加し、鮮魚や加工食品をPR販売することで、三谷で獲れる水産物の認知度向上及び魚価の向上を図る。 ③漁協は、「三河大島産アサリ」の認知度向上に向けて市内で行われている農林水産まつり等のイベントに参加し、PRする。 ④漁協は、引き続き三河大島の名称を用いたアサリやカガミガイについて、出荷時期やサイズ等の市場ニーズを把握し、販売先の開拓を図る。
漁業コスト削減のための取組	【Ⅲ 省燃油活動・省エネ機器導入】 ①漁業者は、船底塗装対策事業により船底清掃、船底塗装等を定期的に行い、燃費効率を高め、燃油コストの削減を図る。 ②漁業者は、漁業近代化資金や競争力強化型機器等導入緊急対策事業等を活用して、省力化や省エネ機器の導入し、漁業コストの削減を図る。
活用する支援措置等	・水産多面的機能発揮対策事業（Ⅰ-③、④、⑤） ・水産まつり委託料（蒲郡市）（Ⅱ-②） ・水産物地産地消事業委託料（蒲郡市）（Ⅱ-③） ・船底塗装推進事業補助金（蒲郡市）（Ⅲ-①） ・漁業近代化資金（Ⅲ-②） ・競争力強化型機器等導入緊急対策事業（Ⅲ-②）

3年目（令和7年度） 所得向上率（基準年比） 8.61%

漁業収入向上のための取組	【Ⅰ. 生産量を増やす取組】 ①小型底びき網漁業者は資源管理協定の取組を実践し、カレイ類、タイ類、シャコ、エビ・カニ類等の資源維持、増大を図る。漁協は資源管理協定等の取組を指導する。 ②漁業者はクルマエビの種苗放流に取り組む。また、漁獲したガザミの抱卵個体は保護し、再放流する。 ③漁協及び小型機船底びき網漁業者は、カレイ類、エビ・カニ類等の水産資源の増大や漁場環境の改善を図るため、魚介類
--------------	--

	の産卵場、成育場となるアマモ場造成及び保全について、前年に策定した計画に基づき実施する。 ④漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類が生息する漁場の耕耘等を行い、稚貝の着底促進、生育環境の改善を図る。 ⑤漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類の害敵生物であるツメタガイ等の駆除活動や被覆網によるカモ被害防止・波浪軽減対策に取り組む。 ⑥漁協及び採貝漁業者は、豊川河口産アサリ稚貝の移植に取り組み、アサリ資源の増大を図る。 【Ⅱ 売り先・売り方を工夫する取組】 ①漁協は、県と協力して定期的にアサリの貝毒検査を実施し、安全安心なアサリを安定供給することで魚価の維持、向上を図る。 ②漁協は、農林水産まつり等市内イベントに積極的に参加し、鮮魚や加工食品をPR販売することで、三谷で獲れる水産物の認知度向上及び魚価の向上を図る。 ③漁協は、認知度の低い「三河大島産アサリ」の認知度向上に向けて市内で行われている農林水産まつり等のイベントに参加し、PRする。 ④漁協は、カガミガイについて、前年までの市場ニーズの把握に基づき、クラフトフェア等イベントを活用して食べ方をPRし、販路拡大を図る。
漁業コスト削減のための取組	【Ⅲ 省燃油活動・省エネ機器導入】 ①漁業者は、船底塗装対策事業により船底清掃、船底塗装等を定期的に行い、燃費効率を高め、燃油コストの削減を図る。 ②漁業者は、漁業近代化資金や競争力強化型機器等導入緊急対策事業等を活用して、省力化や省エネ機器の導入し、漁業コストの削減を図る。
活用する支援措置等	・水産多面的機能発揮対策事業（Ⅰ-③、④、⑤） ・水産まつり委託料（蒲郡市）（Ⅱ-②） ・水産物地産地消事業委託料（蒲郡市）（Ⅱ-③） ・船底塗装推進事業補助金（蒲郡市）（Ⅲ-①） ・漁業近代化資金（Ⅲ-②） ・競争力強化型機器等導入緊急対策事業（Ⅲ-②）

4年目（令和8年度） 所得向上率（基準年比） 9.40%

漁業収入向上のための取組	【Ⅰ. 生産量を増やす取組】
--------------	-----------------------

	①小型底びき網漁業者は、資源管理協定の取組を実践し、カレイ類、タイ類、シャコ、エビ・カニ類等の資源維持、増大を図る。漁協は資源管理協定の取組を指導する。 ②漁業者はクルマエビの種苗放流に取り組む。また、漁獲したガザミの抱卵個体は保護し、再放流する。 ③漁協及び小型底びき網漁業者は、カレイ類、エビ・カニ類等の水産資源の増大や漁場環境の改善を図るため、魚介類の産卵場、成育場となるアマモ場造成及び保全に計画に基づき取り組むとともに、効果の検証を行う。 ④漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類が生息する漁場の耕うん等を行い、稚貝の着底促進、生育環境の改善を図る。 ⑤漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類の害敵生物であるツメタガイ等の駆除活動や被覆網によるカモ食害防止・波浪軽減対策に取り組む。 ⑥漁協及び採貝漁業者は、豊川河口産アサリ稚貝の移植に取り組み、アサリ資源の増大を図る。 【Ⅱ 売り先・売り方を工夫する取組】 ①漁協は、県と協力して定期的にあサリの貝毒検査を実施し、安全安心なアサリを安定供給することで魚価の維持、向上を図る。 ②漁協は、農林水産まつり等市内のイベントに積極的に参加し、鮮魚や加工食品をPR販売することで、三谷で獲れる水産物の認知度向上及び魚価の向上を図る。 ③漁協は、「三河大島産アサリ」の認知度向上に向けて市内で行われている農林水産まつり等のイベントに参加し、PRする。 ④漁協は、カガミガイについて、クラフトフェア等イベントを活用して食べ方をPRし、販路拡大を図る。
漁業コスト削減のための取組	【Ⅲ 省燃油活動・省エネ機器導入】 ①漁業者は、船底塗装対策事業により船底清掃、船底塗装等を定期的に行い、燃費効率を高め、燃油コストの削減を図る。 ②漁業者は、漁業近代化資金や競争力強化型機器等導入緊急対策事業等を活用して、省力化や省エネ機器の導入し、漁業コストの削減を図る。
活用する支援措置等	・水産多面的機能発揮対策事業（Ⅰ-③、④、⑤） ・水産まつり委託料（蒲安市）（Ⅱ-②） ・水産物地産地消事業委託料（蒲安市）（Ⅱ-③） ・船底塗装推進事業補助金（蒲安市）（Ⅲ-①）

	・漁業近代化資金（Ⅲ-②） ・競争力強化型機器等導入緊急対策事業（Ⅲ-②）
--	--

5年目（令和9年度） 所得向上率（基準年比） 10.20%

漁業収入向上のための取組	【Ⅰ 生産量を増やす取組】 ①小型底びき網漁業者は資源管理協定の取組を実践し、カレイ類、タイ類、シャコ、エビ・カニ類等の資源維持、増大を図る。漁協は資源管理協定等の取組を指導する。 ②漁業者はクルマエビの種苗放流に取り組む。また、漁獲したガザミの抱卵個体は保護し、再放流する ③漁協及び小型底びき網漁業者は、カレイ類、エビ・カニ類等の水産資源の増大や漁場環境の改善を図るため、魚介類の産卵場、成育場となるアマモ場造成及び保全に計画に基づき取り組むとともに、効果の検証及び改善策の検討を行う。 ④漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類の漁場の耕耘等を行い、稚貝の着底促進、生育環境の改善を図る。 ⑤漁協及び採貝漁業者は、アサリ・ハマグリ等二枚貝類の害敵生物であるツメタガイ等の駆除活動や被覆網によるカモ食害防止・波浪軽減対策に取り組む。 ⑥漁協及び採貝漁業者は、豊川河口産アサリ稚貝の移植に取り組み、アサリ資源の増大を図る。 【Ⅱ 売り先・売り方を工夫する取組】 ①漁協は、県と協力して定期的にあサリの貝毒検査を実施し、安全安心なアサリを安定供給することで魚価の維持、向上を図る。 ②漁協は、農林水産まつり等市内イベントに積極的に参加し、鮮魚や加工食品をPR販売することで、三谷で獲れる水産物の認知度向上及び魚価の向上を図る。 ③漁協は、「三河大島産アサリ」の認知度向上に向けて市内で行われている農林水産まつり等のイベントに参加し、PRする。 ④漁協は、カガミガイについて、クラフトフェア等イベントを活用してPRし、販路拡大を図る。
漁業コスト削減のための取組	【Ⅲ 省燃油活動・省エネ機器導入】 ①漁業者は、船底塗装対策事業により船底清掃、船底塗装等を定期的に行い、燃費効率を高め、燃油コストの削減を図る。 ②漁業者は、漁業近代化資金や競争力強化型機器等導入緊急対策事業等を活用して、省力化や省エネ機器の導入し、漁業コストの削減を図る。

活用する支援措置等	・水産多面的機能発揮対策事業（Ⅰ-③、④、⑤） ・水産まつり委託料（蒲郡市）（Ⅱ-②） ・水産物地産地消事業委託料（蒲郡市）（Ⅱ-③） ・船底塗装推進事業補助金（蒲郡市）（Ⅲ-①） ・漁業近代化資金（Ⅲ-②） ・競争力強化型機器等導入緊急対策事業（Ⅲ-②）

（４）関係機関との連携

取組の効果が十分発現できるよう、行政機関（愛知県農業水産局水産課、愛知県東三河農林水産事務所水産課、蒲郡市）、研究機関（愛知県水産試験場）、愛知県漁業協同組合連合会、東日本信用漁業協同組合連合会などと連携を図り、取組を着実に実施する。

４ 目標

（１）所得目標

漁業者の所得の 向上 10%以上	基準年	
	目標年	

（２）上記の算出方法及びその妥当性

--

（３）所得目標以外の成果目標

クルマエビの水揚量	基準年	平成 29 年度～令和 3 年度（5 中 3 平均）：127 kg
	目標年	令和 9 年度：146 kg

（４）上記の算出方法及びその妥当性

所得目標の構成要素のうち、高単価で所得向上への寄与が大きいことから、クルマエビの水揚量を所得目標以外の成果目標とした。三谷地区においては、クルマエビの水揚量を増やすため、資源管理計画（資源管理協定）、アマモ場の造成・保全、種苗放流など様々な取組を実施することから、毎年 3% ずつ、5 年間 15% 水揚量向上させる目標を妥当と判断した。
--

5 関連施策

活用を予定している関連施策名とその内容及びプランとの関係性

事業名	事業内容及び浜の活力再生プランとの関係性
水産多面的機能発揮 対策事業	干潟や藻場等の地域資源の機能維持・回復を図る取組に対して支援
愛知県水産業振興基 金助成事業	アサリ稚貝の移植放流に係る取組に対して助成
水産まつり委託料 （蒲郡市）	水産業の振興と魚食普及を目的に開催される水産まつりへの参画に対して支援
水産物地産地消事業 委託料（蒲郡市）	地元の旬の魚の周知と魚料理の普及を図る取組に対して支援
船底塗装推進事業補 助金（蒲郡市）	経営改善のため、省エネ対策の推進、燃油削減を目的とした船底塗装の取組に対して助成
漁業近代化資金	漁業者等の資本装備の高度化及び経営の近代化を推進するために必要な資金を長期かつ低利に融資
競争力強化型機器導 入緊急対策事業	生産性の向上、省力・省コスト化に資する漁業用機器等の導入支援